平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場会社名　前田工繊株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7821　URL　http://www.maedakosen.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 前田　征利
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼経営管理本部長　(氏名) 森山　明　TEL 0776-51-3535

四半期報告書提出予定日　平成25年8月2日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年9月21日～平成25年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	15,467	21.7	1,928	61.2	2,053	69.0	1,211	12.7
24年9月期第3四半期	12,712	29.1	1,196	53.2	1,214	51.7	1,074	171.8

(注)包括利益　25年9月期第3四半期　1,224百万円　(13.0%)　24年9月期第3四半期　1,083百万円　(176.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	41.93	41.90
24年9月期第3四半期	42.83	42.71

(注)当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	20,223	13,678	67.6
24年9月期	17,715	11,363	64.1

(参考) 自己資本　25年9月期第3四半期　13,678百万円　24年9月期　11,363百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	―	15.00	―	20.00	35.00
25年9月期	―	15.00	―		
25年9月期(予想)				4.00	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注1)24年9月期　期末配当金の内訳　普通配当金15円00銭　記念配当金5円00銭
(注2)当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、25年9月期(予想)の期末の1株当たり配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載しております。
なお、株式分割を考慮しない場合の25年9月期(予想)の期末の1株当たり配当金は20円00銭となり、年間の1株当たり配当金は35円00銭となります。

3. 平成25年 9月期の連結業績予想(平成24年9月21日～平成25年 9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	17.2	2,150	51.4	2,190	53.2	1,310	11.3	45.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

(注)当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、平成25年9月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期3Q	29,223,800 株	24年9月期	25,183,800 株
② 期末自己株式数	25年9月期3Q	2,115 株	24年9月期	1,605 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期3Q	28,892,280 株	24年9月期3Q	25,086,570 株

(注)当社は、平成25年7月3日を効力発生日として、1株につき5株の割合をもって株式分割を行っております。そのため、上記発行済株式数(普通株式)につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）追加情報 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（７）重要な後発事象 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安を背景に米国・東南アジア向けの輸出が堅調に推移するなど緩やかな回復基調にありました。また、補正予算により追加された公共事業が順次執行されるなど政府の各種政策の効果が発現するなかで、企業収益は製造業を中心に改善し個人消費も持ち直しております。ただし、欧州・中国等の海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっており、その先行きは引き続き楽観できない状況であります。

このような状況のなか、当社グループの主事業である環境資材事業におきましては、社会資本の整備・維持に携わる会社として、東日本大震災の復興事業はもとより、インフラに対する維持補修分野においても全国へ安定的に資材を供給し責任を果たしてまいりました。

テクニカルサービス事業では、平成25年２月に連結子会社であるテクノス株式会社に当社テクニカルサービス事業を集約したことにより営業・開発力が強化され、業績は順調に推移しました。

その他の事業においては、不織布事業における土木向け資材が好調に推移し、利益面で改善しております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は15,467百万円（前年同期比21.7%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は1,928百万円（同61.2%増）、経常利益は2,053百万円（同69.0%増）、当期純利益は1,211百万円（同12.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（セグメント別売上高）当第３四半期連結累計期間（自 平成24年９月21日 至 平成25年６月20日）

セグメント別	金額（百万円）	前年同期比（%）	構成比（%）
環境資材事業	13,684	19.5	88.5
テクニカルサービス事業	1,198	72.8	7.7
その他の事業	585	2.2	3.8
合計	15,467	21.7	100.0

（環境資材事業）

環境資材事業では、厳しい経営環境が続くなかにあっても、当社グループの製品は市場から一定の評価を受けており、主力の盛土補強材、河川・海洋資材のほか維持補修資材に対する需要は当四半期においても順調に推移しました。反面、連結子会社である北原電牧株式会社で取り扱う獣害対策商品については、競争激化となり収益性が低下いたしました。この結果、売上高は13,648百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益は2,134百万円（同44.0%増）となりました。

（テクニカルサービス事業）

テクニカルサービス事業では、連結子会社のテクノス株式会社の業績が加わり、売上高は1,198百万円（前年同期比72.8%増）、営業利益は236百万円（同80.2%増）となりました。

（その他の事業）

その他の事業は、概ね計画どおりに推移し、売上高は585百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は67百万円（同147.3%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,508百万円増加し20,223百万円となりました。これは主に、現金及び預金が236百万円、投資有価証券が85百万円、無形固定資産が79百万円それぞれ減少したものの、受取手形及び売掛金が1,872百万円、たな卸資産が554百万円、有形固定資産が288百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ193百万円増加し6,544百万円となりました。これは主に、短期借入金が900百万円、設備関係支払手形が49百万円それぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が780百万円、未払法人税等が165百万円、未払金が83百万円、賞与引当金が69百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,314百万円増加し13,678百万円となりました。これは主に、資本金が639百万円、資本剰余金が639百万円、利益剰余金が1,023百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年４月30日の「平成25年９月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年９月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ12,317千円増加しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月20日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年６月20日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,160,078	2,923,313
受取手形及び売掛金	5,546,973	7,419,549
商品及び製品	2,185,910	2,502,316
仕掛品	258,337	417,980
原材料及び貯蔵品	992,091	1,070,930
繰延税金資産	296,341	332,165
その他	125,024	270,893
貸倒引当金	△30,239	△28,467
流動資産合計	12,534,516	14,908,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,922,037	4,132,698
減価償却累計額	△2,483,581	△2,565,483
建物及び構築物（純額）	1,438,456	1,567,215
機械装置及び運搬具	2,909,133	3,176,647
減価償却累計額	△2,499,225	△2,579,335
機械装置及び運搬具（純額）	409,908	597,311
土地	1,782,904	1,854,462
建設仮勘定	151,761	26,383
その他	1,115,246	1,216,490
減価償却累計額	△993,953	△1,069,351
その他（純額）	121,293	147,138
有形固定資産合計	3,904,324	4,192,511
無形固定資産		
のれん	189,689	146,060
ソフトウエア	288,566	251,622
ソフトウエア仮勘定	2,604	3,942
その他	19,887	19,699
無形固定資産合計	500,746	421,324
投資その他の資産		
投資有価証券	226,991	141,272
繰延税金資産	340,854	341,159
その他	219,082	228,726
貸倒引当金	△11,220	△10,091
投資その他の資産合計	775,708	701,066
固定資産合計	5,180,779	5,314,902
資産合計	17,715,296	20,223,584

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年９月20日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年６月20日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,732,748	3,513,039
短期借入金	900,000	―
未払金	629,758	713,298
未払法人税等	442,760	608,530
賞与引当金	417,135	487,086
設備関係支払手形	89,644	40,552
その他	121,132	141,238
流動負債合計	5,333,181	5,503,746
固定負債		
繰延税金負債	37,571	36,316
役員退職慰労引当金	670,537	680,214
退職給付引当金	309,288	323,942
その他	747	592
固定負債合計	1,018,143	1,041,065
負債合計	6,351,325	6,544,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,129	1,683,549
資本剰余金	1,003,757	1,643,177
利益剰余金	9,315,456	10,338,467
自己株式	△397	△703
株主資本合計	11,362,946	13,664,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,999	13,513
為替換算調整勘定	3,024	767
その他の包括利益累計額合計	1,024	14,281
純資産合計	11,363,971	13,678,772
負債純資産合計	17,715,296	20,223,584

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年９月21日 至　平成24年６月20日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年９月21日 至　平成25年６月20日）
売上高	12,712,952	15,467,426
売上原価	8,096,223	9,721,993
売上総利益	4,616,728	5,745,433
販売費及び一般管理費	3,420,459	3,816,485
営業利益	1,196,269	1,928,947
営業外収益		
受取利息	3,104	1,150
受取配当金	1,881	1,768
為替差益	9,388	116,667
受取保険金	3,661	－
その他	4,797	15,835
営業外収益合計	22,833	135,421
営業外費用		
支払利息	2,871	580
減価償却費	1,466	1,487
株式交付費	－	9,295
その他	49	－
営業外費用合計	4,387	11,364
経常利益	1,214,715	2,053,005
特別利益		
固定資産売却益	157	79
投資有価証券売却益	－	1,738
負ののれん発生益	468,343	－
特別利益合計	468,501	1,817
特別損失		
固定資産売却損	8,211	400
固定資産除却損	1,940	2,547
投資有価証券売却損	875	2,311
投資有価証券償還損	－	1,423
投資有価証券評価損	21,782	－
ゴルフ会員権売却損	5,064	－
その他	1,405	848
特別損失合計	39,281	7,530
税金等調整前四半期純利益	1,643,934	2,047,292
法人税、住民税及び事業税	578,662	881,872
法人税等調整額	△9,169	△45,954
法人税等合計	569,493	835,917
少数株主損益調整前四半期純利益	1,074,441	1,211,375
四半期純利益	1,074,441	1,211,375

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年９月21日 至　平成24年６月20日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年９月21日 至　平成25年６月20日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,074,441	1,211,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,778	15,513
為替換算調整勘定	3,273	△2,257
その他の包括利益合計	9,051	13,256
四半期包括利益	1,083,493	1,224,631
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,083,493	1,224,631

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）追加情報

（更生会社ワシ興産株式会社等の再建支援に関するスポンサー契約の締結）

当社は、平成25年４月16日付で経営再建中である更生会社ワシ興産株式会社及び更生会社ワシマイヤー株式会社（以下、２社を総称して「対象会社」という。）の管財人と、対象会社の支援を目的としたスポンサー契約（以下「本契約」という。）を締結いたしました。

①本契約締結の理由

当社グループは、インフラ（社会資本）の整備・維持に携わる会社として、土木資材の製造・販売を行う「環境資材事業」と各種繊維を原料とした産業資材や不織布の製造・加工・販売を行う「産業資材事業」に取り組んでおりますが、高度なものづくりのノウハウと知名度を持つ対象会社が経営再建のプロセスに入ったことを受け、かかる経営再建の支援の可能性について検討いたしました。その結果、当社グループにとって、事業規模の面から、当社グループの新たな事業の柱となりうること等が期待できると考え、本契約の締結に至りました。

②本契約の概要

対象会社の再建支援に係る本契約の概要は以下のとおりです。

・対象会社においてその発行済株式をすべて無償取得・消却（いわゆる100％減資）のうえ、対象会社が新たに発行する株式のすべてを当社が引き受けるとともに、別途事業上必要な運転資金を当社から対象会社へ貸付する。
・当社は、かかる株式の引き受けにより、対象会社に総額56億３千万円を拠出し、当該資金は更生債権等の弁済に充当される予定である。なお、当社による資金提供は、更生計画案の可決、その認可決定の確定等の条件充足を前提とする。

③本契約の締結が財政状態および経営成績等に及ぼす影響

更生計画案の認可、その後の子会社化等の日程に関しましては未定であるため、本契約の締結が当社グループに与える影響については未定であります。

（5）セグメント情報等

前第３四半期連結累計期間（自　平成23年９月21日　至　平成24年６月20日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	環境資材事業	テクニカルサービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,446,928	693,444	12,140,373	572,579	12,712,952	－	12,712,952
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,017	2,165	12,183	135,345	147,528	△147,528	－
計	11,456,946	695,609	12,152,556	707,924	12,860,480	△147,528	12,712,952
セグメント利益	1,482,851	131,150	1,614,002	27,320	1,641,322	△445,052	1,196,269

（注）１.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△445,052千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（重要な負ののれん発生益）

当第３四半期連結累計期間において、テクノス株式会社の株式を取得し子会社化したことに伴い、テクニカルサービス事業セグメントにおいて負ののれんを認識しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、 468,343千円であります。

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年９月21日　至　平成25年６月20日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	環境資材事業	テクニカルサービス事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,684,202	1,198,087	14,882,289	585,137	15,467,426	－	15,467,426
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,817	322	15,139	187,490	202,630	△202,630	－
計	13,699,019	1,198,409	14,897,429	772,627	15,670,057	△202,630	15,467,426
セグメント利益	2,134,957	236,269	2,371,227	67,559	2,438,787	△509,839	1,928,947

（注）１.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不織布事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△509,839千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する情報

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年９月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第３四半期連結累計期間のセグメント利益が、それぞれ「環境資材事業」で8,696千円、「テクニカルサービス事業」で1,460千円、「その他」で1,990千円、「調整額」で169千円増加しております。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年10月10日付で公募による新株式発行（一般募集）について払込みを受け、また、平成24年10月24日付で野村證券株式会社から当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）に関する第三者割当増資について払込みを受けました。また、当第３四半期連結累計期間において、ストックオプションの権利行使がなされております。

この結果、第３四半期連結累計期間において、資本金が639,420千円、資本準備金が639,420千円増加し、第３四半期連結会計期間末において、資本金が1,683,549千円、資本準備金が1,643,177千円となっております。

（７）重要な後発事象

（株式分割）

当社は、平成25年６月５日開催の取締役会決議に基づき、平成25年７月３日を効力発生日として、次のとおり株式分割を行っております。

①株式分割の目的

当社株式の流動性の向上ならびに投資家層の拡大を図ることを目的としております。

②株式分割の方法

平成25年７月２日を基準日として、同日最終の株主名簿に記録された株主の所有株数１株につき、５株の割合をもって分割しております。

③株式分割により増加する株式数

株式分割前の当社発行済株式総数	5,844,760株
今回の株式分割により増加する株式数	23,379,040株
株式分割後の当社発行済株式総数	29,223,800株
株式分割後の発行可能株式総数	77,500,000株

④新株予約権の権利行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、当社がストックオプションとして発行した新株予約権の１株当たりの権利行使価額を平成25年７月３日以降、次のとおり調整しております。

	調整前行使価額	調整後行使価額
平成17年ストックオプション	685円	137円

⑤株式分割の効力発生日

平成25年７月３日

⑥１株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が、前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の１株当たり情報は、次のとおりであります。

前第３四半期連結累計期間（自　平成23年９月21日　至　平成24年６月20日）

１株当たり四半期純利益	42.83円
潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	42.71円

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年９月21日　至　平成25年６月20日）

１株当たり四半期純利益	41.93円
潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	41.90円